

# JIS

ベリリウム銅，りん青銅及び洋白の棒及び線

JIS H 3270 : 2018

(JCBA/JSA)

平成 30 年 8 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	長 井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
(委員)	相 浦 直	一般社団法人軽金属溶接協会
	栗飯原 周二	東京大学
	一 谷 隆	高压ガス保安協会
	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	伊吹山 正 浩	一般社団法人日本ファインセラミックス協会(デンカ株式会社)
	鎌 土 重 晴	一般社団法人日本マグネシウム協会(長岡技術科学大学)
	倉 品 秀 夫	公益社団法人自動車技術会(三菱自動車工業株式会社)
	里 達 雄	東京工業大学名誉教授
	篠 崎 和 夫	東京工業大学
	田 中 一 彦	一般社団法人日本電機工業会
	千 葉 光 一	関西学院大学
	長谷川 隆 代	昭和電線ホールディングス株式会社
	半 田 雅 俊	一般社団法人日本建設業連合会(戸田建設株式会社)
	藤 田 篤 史	日本冶金工業株式会社
	古 主 泰 子	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	水 沼 涉	一般社団法人日本溶接協会
	山 口 富 子	九州工業大学
	吉 田 仁 美	一般財団法人建材試験センター

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 52.5.1 改正：平成 30.8.20

官 報 公 示：平成 30.8.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本伸銅協会

(〒110-0005 東京都台東区上野 1-10-10 うさぎやビル TEL 03-3836-8801)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会(部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会(委員長 長井 寿)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 名称, 種類及び種類の記号	1
5 品質	2
5.1 外観	2
5.2 化学成分	2
5.3 機械的性質	3
6 寸法及びその許容差並びに形状の許容値	7
6.1 寸法	7
6.2 寸法の許容差	7
6.3 棒の曲がりの許容値	8
6.4 角半径の許容値	8
7 試験	9
7.1 分析試験	9
7.2 引張試験	9
7.3 硬さ試験	9
7.4 時効硬化処理	9
8 検査	10
9 表示	10
10 報告	10
附属書 A (参考) 棒及び線の代表寸法	11
解 説	13

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本伸銅協会（JCBA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS H 3270:2012** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、平成 31 年 8 月 19 日までの間は、工業標準化法第 19 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS H 3270:2012** によることができる。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

## ベリリウム銅，りん青銅及び洋白の棒及び線

Copper beryllium alloy, phosphor bronze and  
nickel silver rods, bars and wires

## 1 適用範囲

この規格は，展伸加工したベリリウム銅，りん青銅及び洋白の断面が丸形・正六角形・長方形の棒（以下，棒という。）及び断面が丸形・正六角形・正方形・長方形の線（以下，線という。）について規定する。

## 2 引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS H 0321 非鉄金属材料の検査通則
- JIS H 0500 伸銅品用語
- JIS H 1051 銅及び銅合金中の銅定量方法
- JIS H 1052 銅及び銅合金中のすず定量方法
- JIS H 1053 銅及び銅合金中の鉛定量方法
- JIS H 1054 銅及び銅合金中の鉄定量方法
- JIS H 1055 銅及び銅合金中のマンガン定量方法
- JIS H 1056 銅及び銅合金中のニッケル定量方法
- JIS H 1058 銅及び銅合金中のりん定量方法
- JIS H 1060 銅及び銅合金中のコバルト定量方法
- JIS H 1062 銅及び銅合金中の亜鉛定量方法
- JIS H 1063 銅合金中のベリリウム定量方法
- JIS H 1292 銅合金の蛍光 X 線分析方法
- JIS Z 2241 金属材料引張試験方法
- JIS Z 2244 ビッカース硬さ試験－試験方法
- JIS Z 2245 ロックウェル硬さ試験－試験方法

## 3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は，JIS H 0500 による。

## 4 名称，種類及び種類の記号

棒及び線の名称，種類，等級及び種類の記号は，表 1 による。表 1 の種類の記号の後に質別を示す記号を付けて製品記号とする（表 3～表 6 参照）。